

## 平成28年度の取組方針（案）

# 「中長期的な安全対策の基盤を 確立する」

～ 10年先も人的被害ゼロを継続 ～

- 1 観測・監視体制の確立
- 2 情報伝達・避難誘導体制の確立
- 3 避難計画の充実

# 「中長期的な安全対策の基盤を 確立する」

～ 10年先も人的被害ゼロを継続 ～

10年先を見据え、安全・安心の基盤となる、ハード対策（機器整備）、ソフト対策（避難対策）を、平成28年度中に一気に整える。

# 1 観測・監視体制の確立

- 火山ガス計測・統合監視システムの整備



火山ガス計測装置（大涌谷橋）

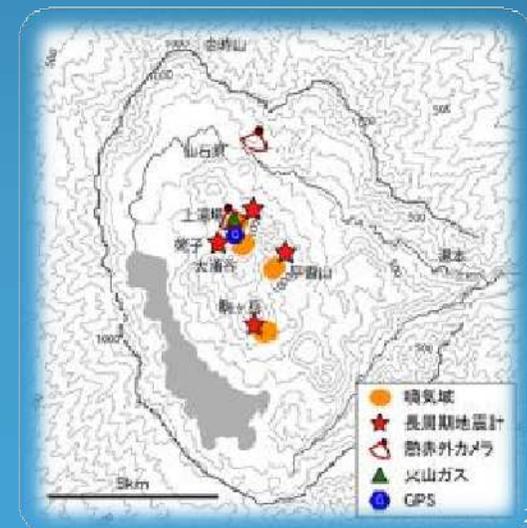


監視システム（阿蘇山の例）

- 火山観測・監視機器の整備



ライブカメラ



## 2 情報伝達・避難誘導体制の確立

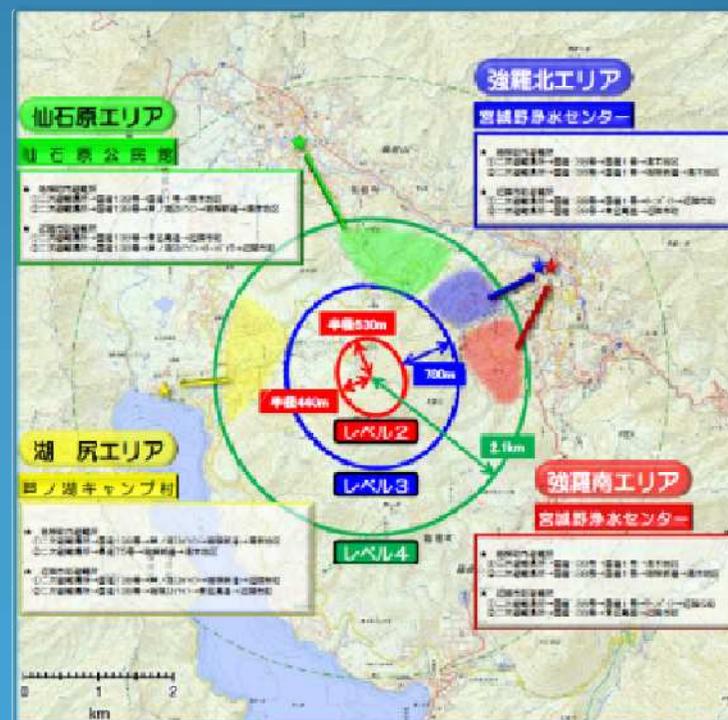
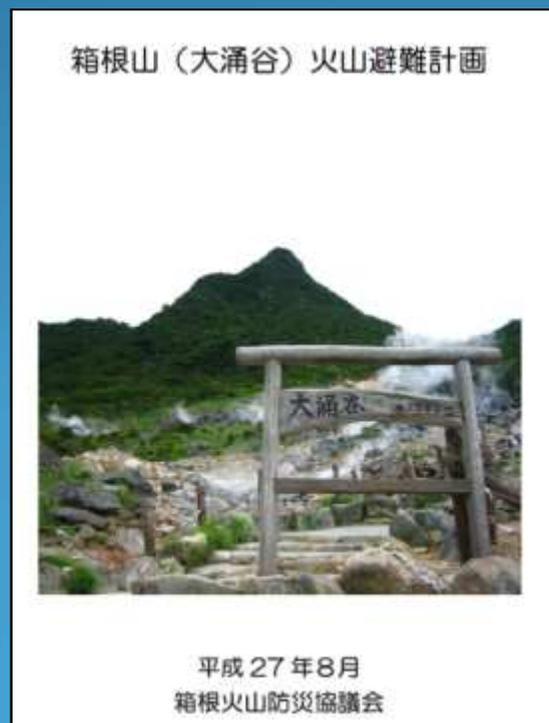
- ・ 監視所の設置、監視員の配置
- ・ 放送設備、電光掲示板等の設置



電光掲示板(阿蘇山の例)

### 3 避難計画の充実

- 避難計画（H27年度策定）の地域防災計画への位置付け
- 地域別避難計画、施設別避難計画の策定



# 参考（推進体制）



- 大涌谷周辺安全対策検討部会、火山ガス安全対策専門部会の継続